

令和元年度五島海陽高等学校
学校評価結果（生徒用）

回答率99.1%

次の基準により、「評価」の欄の4～1に○を付けてください。

4:大変そう思う 3:おおむねそう思う 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない

NO.	評 価 項 目	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	R1 年度
1	海陽高校は、離島の総合学科として特色ある取組がなされている。	3.3	3.4	3.4	3.5	3.5
2	私は、海陽高校の校訓や教育目標、目指しているものを自分なりに理解し、行動に活かしている。	3.0	3.0	3.0	3.1	3.1
3	私は、高校生活を目標を持って過ごしており、成長していると思う。	3.0	3.1	3.1	3.2	3.2
4	私は、家庭でも自主的に学習に取り組んでいる。	2.6	2.4	2.4	2.6	2.5
5	私は、体育祭や文化祭、球技大会などの学校行事に積極的に参加している。	3.1	3.2	3.3	3.3	3.3
6	私は、自分から進んで挨拶し、校則は守るように心がけている。	3.2	3.1	3.2	3.3	3.3
7	海陽高校は、安全で安心して生活できるための対策をしていると思う。	3.1	3.2	3.2	3.3	3.2
8	海陽高校には、様々な悩みや相談について、気軽に相談できる職員がいる。	3.0	2.7	2.8	3.0	3.0
9	海陽高校の教育環境や施設設備は整えられていると思う。	2.8	2.9	2.9	3.0	3.0
10	海陽高校に入学してよかったと思う。	3.1	3.1	3.2	3.4	3.4
11	海陽高校は、いじめのない環境づくり・いじめの早期発見に向け、面談やアンケートを行い、いじめ防止によく取り組んでいる。	2.9	3.1	3.1	3.2	3.2
12	海陽高校は、「命や心の教育」及び「人権教育」等によく取り組んでいる。				3.3	3.3
13	私は、ごみの分別やリサイクル、毎日の清掃活動に積極的に取り組み、校内外の環境美化を意識している。	3.1	3.2	3.2	3.2	3.3

令和元年度五島海陽高等学校
学校評価結果（保護者用）

回答率 99.6%

次の基準により、「評価」の欄の4～1に○を付けてください。						
4：大変そう思う　3：おおむねそう思う　2：あまりそう思わない　1：全くそう思わない						
NO.	評 価 項 目	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	R1 年度
1	海陽高校は、離島の総合学科として特色ある取組がなされている。	3.2	3.3	3.3	3.3	3.4
2	海陽高校の教育目標や目指そうとしている教育は理解できる。	3.1	3.3	3.2	3.2	3.3
3	子どもの成長や学びの成果は実感できる。	3.0	3.0	3.1	3.1	3.2
4	子どもは家庭でも自主的に学習に臨んでいる。	2.7	2.7	2.6	2.7	2.7
5	体育祭、文化祭など学校行事を、子どもとともに楽しみにしている。	3.2	3.2	3.2	3.3	3.4
6	海陽高校は、挨拶や校則を守る指導を積極的に行っている。	3.1	3.0	3.1	3.2	3.2
7	海陽高校は、子どもの安全・安心に関する情報提供に対応している。	3.0	3.1	3.1	3.2	3.4
8	海陽高校は、生徒の様々な悩み・相談について、気軽にかつ丁寧に対応している。	2.9	3.0	3.0	3.0	3.1
9	海陽高校は、教育環境や施設設備は整えられていると思う。	3.1	3.2	3.1	3.1	3.2
10	海陽高校に、入学させてよかったと思う。	3.3	3.4	3.4	3.4	3.5
11	海陽高校は、いじめのない環境づくり・いじめの早期発見に向け、面談やアンケートを行い、いじめ防止によく取り組んでいる。	2.9	3.1	3.0	3.1	3.1
12	海陽高校は、「命や心の教育」及び「人権教育」等によく取り組んでいる。				3.1	3.2
13	海陽高校は、ごみの分別やリサイクル、校内外の美化など、積極的に環境教育に取り組んでいる。	3.0	3.2	3.1	3.1	3.2

令和元年度五島海陽高等学校
学校評価結果（職員用）

回答率 100%

次の基準により、「評価」の欄の4～1に○を付けてください。

4:大変そう思う 3:おおむねそう思う 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない

NO.	評価項目	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
1	本校は、離島の総合学科として特色ある取組がなされている。	3.5	3.7	3.4	3.6	3.6
2	本年度の教育目標や目指そうとしている教育は理解できる。	3.3	3.3	3.2	3.3	3.3
3	私は、生徒の成長や学びの成果が実感できるような教材研究や工夫、新しい取組を積極的に行っている。	2.8	3.0	3.0	3.0	3.1
4	私は、生徒が家庭でも自主的に学習するような取組を実践している。	2.0	2.5	2.5	2.7	2.6
5	生徒は、体育祭、文化祭など学校行事に積極的に参加している。	3.2	3.4	3.3	3.2	3.3
6	私は、生徒に対して挨拶や校則を守る指導を積極的に行っている。	2.6	3.3	3.3	3.3	3.1
7	本校は、生徒が安全に安心して生活できるよう対策を行っている。	3.0	3.2	3.3	3.0	3.3
8	私は、保護者や生徒の様々な悩み・相談について、丁寧な対応を心がけている。	3.2	3.4	3.4	3.2	3.3
9	本校の教育環境や施設設備は、整えられていると思う。	2.8	3.0	2.7	2.8	2.9
10	本校は、中学生にとって魅力ある学校だと思う。	3.3	2.6	3.1	3.0	3.1
11	本校は、いじめのない環境づくり・いじめの早期発見に向け、面談やアンケートを行い、いじめ防止によく取り組んでいる。	3.2	3.2	3.1	3.0	3.2
12	本校は「命や心の教育」及び「人権教育」等によく取り組んでいる。				3.1	3.1
13	本校はごみの分別やリサイクル、校内外の美化など、積極的に環境教育に取り組んでいる。	2.8	3.3	2.9	2.8	3.2

令和元年度 学校関係者（学校評議員）評価結果

5 2 長崎県立五島海陽高等学校

【評価基準】

【4 大変良かった 3 良かった 2 やや不十分であった 1 大いに不十分であった】

1 学校経営等について

項目	評価	ご意見
① 経営方針や教育目標は学校の実態に即した方針であると思いますか。	3.6	五島市の将来を見据えた良い教育方針であり、とても良い学校だと思います。
② 努力目標は学校の実態に即した方針であると思いますか。	3.4	校長を中心に、先生方が一つのチームになり、生徒の指導を伝えていることを強く感じる。

2 教育活動全般について

項目	評価	ご意見
① 日頃の本校生の様子（制服の着こなし、挨拶）や生活態度についてどう思われますか。	3.4	大人しいことが気がかりです。校内外で差があるようです（挨拶）。
② 今年度の進路状況や進路指導方法についてどう思われますか。	3.4	介護方面への就職については、興味を持ってもらう活動が必要かと思います。
③ 今年度の資格取得状況についてどう思われますか。	3.4	年々グレードアップしてよいと思います。簿記に関しては日商の方が即戦力になるように思います。
④ 今年度の本校の部活動や競技会についてどう思われますか。	3.6	少人数でありながらよく頑張っていると思います。 （島内の高校と）島外の高校とで差があるように感じます。
⑤ 学校行事（体育祭・海陽祭・海陽発表会等）についてどう思われますか。	3.6	近隣の高校より良いと感じました。質の高さを感じました。 文化的取り組みを強化して欲しいです。 生徒ファーストが強く感じられ、先生方の温かい見守りの姿勢が印象的でした。

3 教育環境について

項目	評価	ご意見
① 本校の校内美化や掲示版の様子についてどう思われますか。	3.6	グラウンドの雑草が少々気になります。とてもきれいです。
② 本校の施設設備は充実していると思われますか。	3.0	深くはわかりませんがよいと思います。詳細については次回会議の場で話したいと思います。

4 開かれた学校づくりについて

項 目		評価	ご 意 見
①	本校生のボランティアや地域への貢献度合についてどう思われますか。	3.6	トライアスロンや福江みなとまつり等への参加等、頑張っていると思います。様々な場面でとても頑張っていると思いますが、伝統芸能に関しては、(担い手として)興味をもって欲しいと思っています。
②	インターンシップ(職場実習)[2年生7月]での生徒の様子はいかがでしたか。	3.4	実際に職場の意見を調べ、データ化してはどうでしょうか。
③	地域と連携した教育活動がなされていると思われますか。	3.2	十分すぎると思います。デュアルシステムで頑張っていると思いますが、より幅広い分野(個人経営等)の下での研修も検討していただきたいと思っています。子どもたちの活動が少しずつ目に届く機会が多くなったように思います。

令和元年度学校評価に関する分析について

1. 自己評価について

- (1) 職員の自己評価については、13項目で実施し、3以上の評価は11項目であった。昨年度より下回った項目は2項目。上回った項目は8項目であった。

項目1の「離島の総合学科として特色ある取組がなされている」については、生徒・保護者共に評価が高い。(ふるさと教育を含む) キャリア学習を中心とした本校の特色が理解されているものと考ええる。

以前より課題となっている項目4の、「生徒が家庭でも自主的に学習するような取組を実践している」については、生徒・保護者ともに最も低い評価となった。要因として、(キャリア学習に対する意欲は決して低くないことから) 座学と実学が生徒の中で十分に結びついていない可能性が考えられる。また、課題の質等、内容についても学校全体で検討する必要があると考える。

項目6の「私は生徒に対して挨拶や校則を守る指導を積極的に行っている」については、前年度を0.2ポイント下回った(保護者・生徒は変化なし)。違反を見過ごしていたり、職員の入れ替わりが比較的早い校則等について十分に理解せず、自信を持って指導できない職員が増えてきていることが考えられる。生徒指導に関して、細則を理解したり、指導法を研究したりする機会を設けることが必要であると考ええる。

項目7の、「本校は生徒が安全に安心して生活できるよう対策を行っている」については、荒天時や事件発生時のメールメイトの活用や手すりの修繕等、学校の施設設備に関する危険個所の改修等が、評価が向上した要因として考えられる。

項目8の、「私は、保護者や生徒の様々な悩み・相談について丁寧な対応を心がけている」については、年度によるばらつきはあるものの、他の項目と比較して、職員と生徒・保護者の評価の差が大きい(生徒・保護者のほうが低い)。数値的に低くはないが、悩み等について相談したいと考えている生徒を一部掴みきれていない可能性が考えられる。

項目9の「本校の教育環境や施設設備は、整えられていると思う」の評価がやや低い。直近の3年間では少しずつ上昇しており、前述の手すりの改修や、集会等で活用する部屋の冷暖房器具の設置等、限られた予算の中で優先順位の高いものから取り組んでいる。施設設備に関する要望等については、まず、要望として挙げてもらうことと、破損個所については気づいたらすぐに報告してもらうこと。また、自分でできるような修理は自分たち自身でするよう、啓発をしてきたい。

項目10の「本校は中学生にとって魅力ある学校だと思う」については、本設問に対応する生徒・保護者の評価は、職員と比べて0.3~0.4ポイント高い。取組の一つ一つに対して、個々の職員が生徒に寄り添い真摯に関わっていることが、(職員が考えている以上に) 生徒や保護者の本校に対する満足度を高めているものと考ええる。このことの

周知を図り、本校の取組に対して自信と誇りを持てるよう努めていきたい。

項目 13 の「本校はごみの分別やリサイクル、校内外の美化など、積極的に環境教育に取り組んでいる」については、前年度を 0.4 ポイント上回っている。今年度は、入れ物の設置や、ゴミ袋の使い方及びペットボトルの処理等、ごみの分別等について具体的な取組を行ったことが要因として考えられる。

- (2) 生徒・保護者の評価についても、職員の自己評価同様 13 項目で実施した。どちらも 3 以上の評価は 12 項目で、評価 3 を下回った項目は 1 つのみであった。職員、生徒、保護者の三者ともに、評価の平均値は 3.2 であり、差は前年度よりも縮小している。個々の分析については (1) に記載したとおりである。

2. 学校関係者評価について

外部評価は、学校評議員に 4 段階で評価していただき、記述式で意見を集約した。全ての項目で 3 点台という結果であったことは、本校の教育方針が理解され、教育活動全般に概ね高い評価をいただいているものと考えられる。ただ、本校の文化活動（特に伝統芸能に関する取組）や教育環境についてご指摘をいただいております。今後の課題としたい。

3. 次年度に向けての改善点

項目 4 については本年度、早朝補習や実力テスト等の進路行事の全面的な見直しを行った。さらに、各教科の取組として、授業改善や生徒の実態に即した課題の質や量についての検討を学校全体で行い、次年度当初から実施する予定である。進路指導部において、家庭学習時間調査を実施してデータを収集し、生徒の学習状況を確認するなど適宜状況を把握して、授業や各種指導の改善につなげるような仕組みを作り、生徒の主体的な学びの実現に結び付けていきたい。

項目 6 については、生徒育成部を中心として、生徒指導に関して、ルールを理解したり、指導法を研究したりするための研修の実施や OJT の推進を行いたい。

項目 8 については、今年度途中から、いじめ悩み調査アンケート結果をもとにした面接指導を強化した。今後は、得られた情報等の共有化を徹底し、職員間の連携強化に努めたい。

項目 9 については、前述のとおり。